

# 地域の魅力を未来へつなぐ

## 日本「持続可能な観光」地域協議会における 成果と課題

一歩ずつ着実に！  
ニセコ町の持続可能な観光における主な成果

成果 01

2022年3月にリリース

「ニセコ町観光振興ビジョン」の策定

成果 02

再設備計画

ニセコビュープラザ（道の駅） 再整備基本計画の策定

成果 03

GDS TOP100受賞

GSTC公式トレーニング開催

UNWTO「ベスト・ツーリズム・ビレッジ (BTV)」選出

サステナビリティ・コーディネーターの設置

成果 04

webマーケティングの導入

ユニークベニュー事業（ミニケストラ、動画作成）

観光プロモーション

# 持続可能な観光地域を目指すニセコ町の課題

## ニセコ町の今の課題

「持続可能な観光」に対する地域住民・事業者の理解と参画 持続可能な観光を実現するためには、地域住民や事業者の理解と参画が必要。観光客とのコミュニケーションを促進し、環境・文化財保護や社会的負荷軽減に取り組むことが大切。地域ビジョンに基づく計画や政策の策定も必要。



## ニセコ町の今後の取り組み

### POINT 01

地域住民に対するSC活動の報告と事業者に対するGSTC-I説明会、公式トレーニングの実施（2022年度）

### POINT 02

「高付加価値化事業」「コンテンツマーケティング」を活用したGSTC-Iの理解促進、GSTC-I基準に準じた事業運営の取り組みサポート

## ニセコ町の組織や体制、受賞歴など

ニセコ町は、「国際環境リゾート都市ニセコ」の実現に向け、一昨年7月、2050年には温室効果ガスの排出量を実質ゼロとすることを目指す「ニセコ町気候非常事態宣言」を行い、

- ① 観光分野での省エネ・再エネ推進
- ② 家庭での草の根的な取組
- ③ エネルギー転換を計画の重点分野として地球温暖化対策に積極的に取り組んでいます。

### 観光地の管理組織

ニセコ町役場 商工観光課／  
株式会社ニセコリゾート観光協会

### サステナビリティ・コーディネーター

- ・青木 真郎（株式会社ニセコリゾート観光協会／株式会社LOOPORT 代表取締役）
- ・鈴木 恵里（ニセコ町商工観光課）

### 持続可能性の取り組みに関する受賞歴など

「環境モデル都市」に選定（2014年3月）

「SDGs未来都市」に選定（2018年6月）

観光庁「日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)モデル地区」に選定（2020年4月）

グリーンディステネーションズトップ100選に  
2年連続選定(2020年、2021年)



観光分野における地球温暖化対策「グラスゴー宣言」に署名（2021年11月）

UNWTO（国連世界観光機関）「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」を受賞（2021年12月）